

Peace cinema special day ピースシネマスペシャルデイ

今日の大阪。

活気づいた町にはたくさんの人が行き交い、若者や家族連れの笑顔があふれています。

でも、知っていますか。

1945(昭和20)年、大阪は見渡す限りの焼け野原だったことを。大戦末期の50回を超える空襲により、街は焼かれ、家族や友だちの命が一瞬に奪われたのです。

当時の悲劇を体験者が語っています。

戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に引き継ぐために…

開戦の日
平和祈念事業

第一部

「大阪大空襲—焼き尽くされた大阪の街—」 上映(35分)

第二部

「大阪大空襲 ～第一次大阪大空襲編～」 上映(約30分)

2013(平成25)年12月8日(日) 13:30～15:00

場所 ピースおおさか講堂 **対象** どなたでも **参加費** 無料(ただし入館料が必要)

定員 250名 **申込方法** お電話にて(先着順) TEL:06-6947-7208

お申込み・お問合せ先 ピースおおさか

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 最寄駅: JR「森ノ宮」北出口・地下鉄「森ノ宮」出口①



*申込みをされた方の個人情報は、この事業の連絡のみに使用し、第三者に開示・提供することはありません。

入館料/ 大人250円、高校生150円。中学生以下・65歳以上・障がい者の方は無料。20名以上は団体割引。

開館時間/ 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

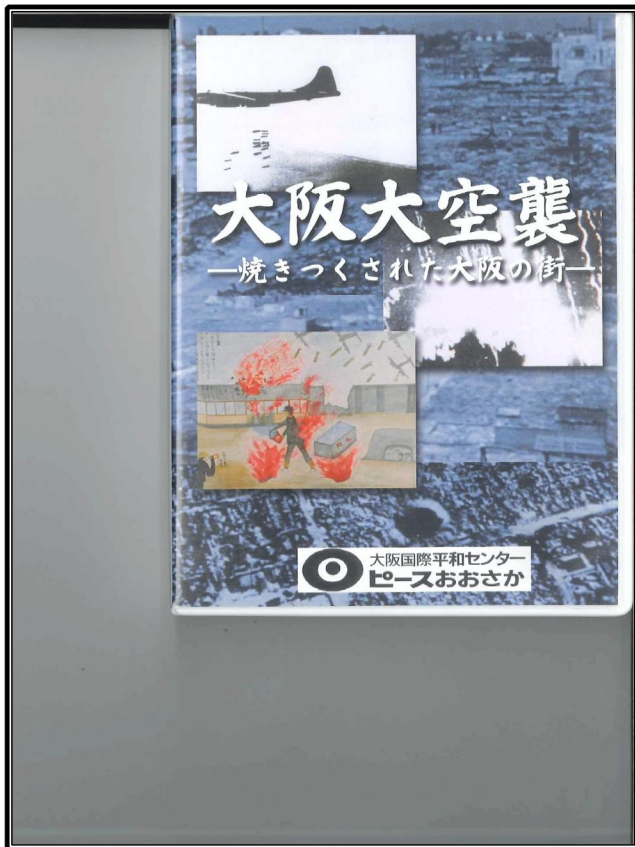
休館日/ 月曜日、国民の祝日の翌日(月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は開館)、月末、年末・年始

ホームページ/ <http://www.peace-osaka.or.jp>

<主催>ピースおおさか(財団法人 大阪国際平和センター)

<協力>大阪戦災傷死者・遺族の会、大阪大空襲の体験を語る会、国民学校と学童疎開を考える会

～大阪大空襲～焼きつくされた大阪の街～



大阪港第 2 突堤をたどる初老の女性。そこには繁栄を続ける大阪の顔がある。「安全が保障された市民生活」を感じさせるこの港は、68 年前、終生忘れることの出来ない鮮烈な映像を女性の心に焼きつけた。1945(昭和 20)年 6 月 1 日の白昼、B29 爆撃機 458 機が大阪上空を真っ黒に覆い、市全域に焼夷弾の雨を降らせたのだ。女性は府立市岡高等女学校の生徒を連れて B29 大編隊の下を逃げまどった。東洋のマンチエスターとも呼ばれた商工業都市大阪は目を覆うばかりの惨状を呈していた…

～大阪大空襲「第一次大阪大空襲編」～

〈企画〉 大阪府



大阪大空襲を体験された方たちの証言が集められた作品。
今回は、Vol.1「第一次大阪大空襲編」を上映します。

3月13日被災地域

西区、浪速区、天王寺区、南区、港区、東区、大正区、西成区など

大阪大空襲 Vol.1 の証言者

- 木村朝子さん 当時 8 歳。伯母家族 4 人を亡くす。
- 近藤豊子さん 当時 12 歳。祖父と母を亡くす。
- 谷口佳津枝さん 当時 7 歳。母と兄を亡くす。
- 藤木雅也子さん 当時 10 歳。母、兄 2 人、姉を亡くす。
- 藤原まり子さん 当時 0 歳。左足に大火傷。

3F の映像コーナーで、これら 2 作品と、その他ドキュメンタリーや平和学習、劇場映画などのビデオ・DVD を視聴できます。

また、学校、官公署、平和に関する活動をされている団体様に、貸出サービス(無料)を行っております。ご希望の方は、お気軽にお問合せください。

「大阪大空襲の証言者」は Vol.1～Vol.5 の 5 巻セットで貸出ししております。